

○平成28年10月31日～11月2日 地方創生特別委員会の県外行政視察を行いました。

地方創生特別委員会では、「移住・定住・地域活性化について」及び「創業・第二創業の創出促進について」を調査事項として、沖縄県内において計4カ所の視察を行い、事業概要について説明を受けるとともに、質疑を行いました。

番号	視察箇所	場所	調査内容
①	サンフルーツ糸満	沖縄県 糸満市	宜野座村や糸満市で2,000坪を超えるマンゴー農園を経営し、栽培したマンゴーが数々のコンテストで受賞していることなど、事業の説明を受けた後、農業に取り組むこととなった経緯や販売促進の取り組み等について質疑を行いました。
②	東村	沖縄県 東村	役場内に移住対策の連携組織や、移住に関する専門窓口を設置するなど、移住施策に積極的に取り組むほか、定住促進住宅を整備することにより、県外から5名、県内の他地域から8名が移住していることなど、村の取り組みについて説明・質疑を行った後、定住促進住宅を視察しました。
③	うるま市	沖縄県 うるま市	市の総合戦略の1つに「移住・定住の促進」を掲げ、橋や海中道路でつながっている島しょ部に重点を置いて、移住・定住施策を進めていることなど、市の取り組みについて説明・質疑を行った後、伊計島にある廃校を利用した通信制の「N高等学校」を視察しました。
④	株式会社Payke	沖縄県 那覇市	訪日外国人向けに、スマートフォンでバーコードを映すとその商品情報が多言語で表示される「商品情報多言語化アプリ」を開発し、多くの受賞歴があることなど、創業の経緯やアプリの説明を受けた後、今後の事業展開等について質疑を行いました。



① サンプルーツ糸満



②-1 東村



②-2 東村 定住促進住宅



③-1 うるま市



③-2 うるま市 N高等学校



④ (株)Payke